

令和5年7月吉日

関係各位

函館市医師会会長 大原 正範  
発起人代表 川口 篤也  
発起人 岡田 晋吾  
福徳 雅章

国立病院機構函館病院合同教育講座  
函館市医師会在宅医療医会設立キックオフ  
タイアップ研修会のご案内

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、現在、函館市の在宅医療・在宅療養の振興発展に寄与し、会員の相互理解を図ることを目的として『函館市医師会 在宅医療医会』の立ち上げに向けて準備を進めているところです。

地域の在宅医療を担っている医師同士の連携、および多職種との連携強化により、地域包括ケアシステムの推進をはかると共に、盤石な在宅医療の提供を担保できる仕組みの確立を目指してまいります。

この度、別添の国立病院機構函館病院の合同教育講座とタイアップさせていただき在宅医療医会発足の幕開けとさせていただくこととなりました。

皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

# 国立函館病院合同教育講座 在宅医療医会設立キックオフ タイアップ研修会

日時：令和5年8月25日(金) 18:00～

場所：国立病院機構函館病院 大会議室

参加対象：医師（定員30名程度）

\*定員を超えた場合は在宅医療を行っている医療機関を優先させていただきます。

## <申し込み>

函館市医療・介護連携支援センターのホームページを開き、研修情報「国立函館病院合同教育講座」のページにある Google フォームからお申し込みください。

\*定員を超えた時点で締め切ります。

申し込み Google フォーム⇒<https://forms.gle/QATo4CkDbK2iJahn6>



<締切日> 令和5年8月21日(月)まで

<問い合わせ先> 函館市医療・介護連携支援センター TEL 43-3939

座長：国立病院機構函館病院 特別院長 **大原 正範**先生

テーマ：『**長崎在宅 Dr. ネット**』

～これまでの取り組みと今後の課題、新たなチャレンジ～

講師：白髭内科医院 院長・理事長 **白髭 豊**先生

## <講師紹介>

2003年に長崎在宅 Dr. ネットを立ち上げ、複数の医師が連携することで、365日24時間の在宅訪問診療への対応を可能にした。Dr. ネット立ち上げから2021年3月まで事務局長（現在は副理事長）として、多職種間の地域連携による質の高い在宅医療を提供している。白髭医師が推進する診診連携、病診連携で在宅患者を支える取り組みは、全国の地域医療連携のモデルとなっている。

## 主な著書

『地域包括ケアシステム（スーパー総合医）』（2016年 中山書店）

『地域医療連携・多職種連携（スーパー総合医）』（2015年 中山書店）

『明日の在宅医療 第5巻 在宅医療・訪問看護と地域連携』（2009年 中央法規出版）

『地域で支える患者本位の在宅緩和ケア』（2009年 篠原出版新社）

【主催】国立病院機構函館病院

【共催】函館市医師会在宅医療医会発起人会